

第23回 大洲市カヌーツーリング駅伝大会

- 開催要項 -

1 趣 旨

郷土の母なる川「肱川」の自然に親しむことにより、「川」を大切にす意識の高揚を図るとともに、カヌーの普及と生涯スポーツの振興に資する。

2 主 催

大洲市・大洲市教育委員会・大洲市体育協会

3 共 催

国立大洲青少年交流の家・大洲市スポーツ推進委員会・大洲市学校体育会・大洲市カヌー協会

4 主 管

大洲市カヌーツーリング駅伝大会実行委員会

5 協 賛

株式会社 大塚製薬・一般社団法人 四国クリエイト協会

6 後 援

国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所・肱川漁業協同組合・愛媛県カヌー協会
NHK松山放送局・テレビ愛媛・南海放送・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・ケーブルネットワーク西瀬戸・愛媛新聞社

7 期 日

平成25年8月18日(日) ※悪天候及び増水の場合中止

8 日 程

午前9時00分 開会式 大成橋上流河川敷

午前9時30分 発 艇 Cクラス・レディースクラス

午前9時40分 発 艇 Bクラス

午前9時50分 発 艇 Aクラス

※各クラスの参加チーム数により、発艇時刻が変更になる場合がある。

正 午 予 定 閉会式 肱南公民館(全艇ゴール後)

※大会終了後、肱川河川清掃を実施

9 場 所

愛媛県大洲市森山 大成橋上流河川敷

10 コ ー ス

肱川カヌーコース(大成橋→城山下) 15.3km(5区間) 別紙のとおり

11 クラス区分

A クラス	カヌー協会又は学校・職場・団体等のカヌー部に所属している者が1名でも入っている場合
B クラス	Aクラスに該当しない中学生以上で編成されている場合
C クラス	中学生だけで編成されている場合
レディースクラス	女性だけで編成されている場合(但し、4チームに満たない場合はBクラス)

12 チーム編成

- (1) 監 督 1名(選手を兼ねることができる)
- (2) 選 手 5名
- (3) 補 欠 最大2名まで

13 参加資格

中学生以上で心身共に健康である者。(市内外を問わない)
ただし、中・高生が出場する場合、保護者の同意を得た上で学校長、又は部長(顧問)・担任教諭が責任者として申し込むこと。

14 保 険 料

参加選手については、次の内容で傷害保険に加入いたします。
1人あたり 300円(選手のみ、1チーム1,500円。)
補償内容: 死亡・後遺障害 5,880,000円
入院日額 3,000円
通院日額 2,000円

※大会中止の場合は、返金いたします。

15 表 彰

- (1) 1位・2位チームにカップ(持ち回り)を授与する。
 - (2) 1位~3位チームに盾を授与する。
 - (3) 1位~6位チームに賞状を授与する。
- ※ 出場者に参加賞を贈呈する。

16 参加申込み

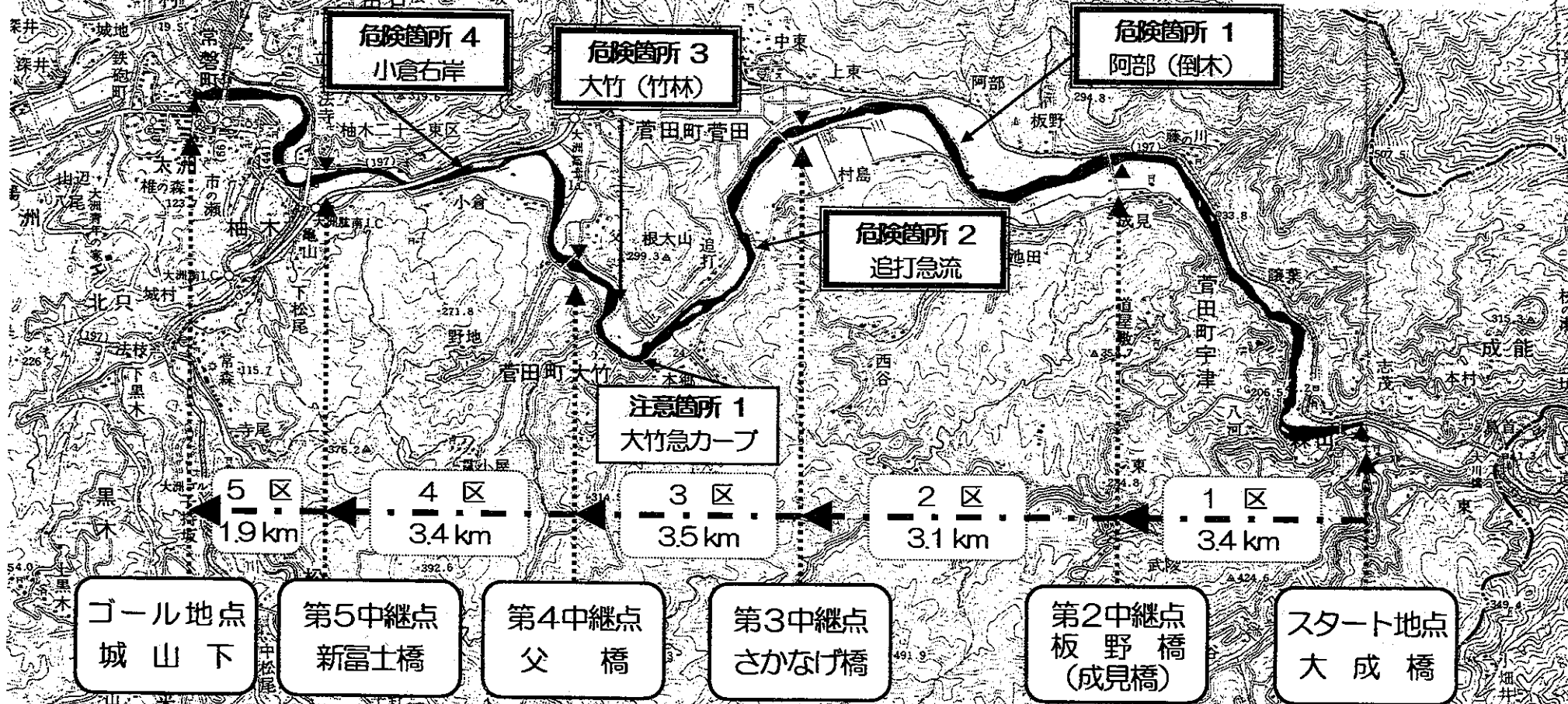
別紙申込書により、保険料を添えて平成25年7月31日(水)までに申し込むこと。
申込先: 〒795-0012 愛媛県大洲市大洲891-1 大洲市教育委員会 生涯学習課 内
大洲市カヌーツーリング駅伝大会実行委員会事務局
TEL (0893) 24-1734(直通)
(0893) 24-2111(内線7726)
FAX (0893) 23-5760

17 そ の 他

- (1) 事前の健康診断を実施すること。
- (2) 競技中は、ライフジャケット及びヘルメットを確実に装着すること。
- (3) カヌー艇・用具(パドル・ライフジャケット・ヘルメット)については、主催者が用意するものを使用すること。
- (4) 悪天候時及び増水の場合、午前6時30分に事務局で決定するので、各チームの代表者が電話で確認すること。(☎0893-24-1734)
- (5) 抽選会: 代表者会は8月中旬開催予定

カヌーツーリング駅伝大会コース図

第23回(平成25年度)



【危険箇所】 1 阿部 倒木 2 追打 急流 3 大竹 竹林 4 小倉右岸
 【注意箇所】 1 大竹急カーブ

— 競 技 規 則 —

1 集合（点呼）時刻

漕 者		クラス	Cクラス レディースクラス	Bクラス	Aクラス
・第1漕者	大成橋		8時50分	8時50分	8時50分
・第2漕者	板野橋(成規)		9時30分	9時45分	9時50分
・第3漕者	さかなげ舟橋		10時05分	10時10分	10時15分
・第4漕者	父 橋		10時10分	10時15分	10時20分
・第5漕者	新富士橋		10時25分	10時30分	10時35分

※ 第3漕者から第5漕者は開会式終了後、各中継地点に集合すること。選手輸送バスを利用する場合は、必ず事前に申し込むこと。

2 発 艇 時 間

- ・ (Cクラス・レディースクラス) 午前 9 時 3 0 分
- ・ (Bクラス) 午前 9 時 4 0 分
- ・ (Aクラス) 午前 9 時 5 0 分

※各クラスの参加チーム数により、発艇時間が変更になる場合がある。

3 発 艇 方 法

- ・ コース抽選の結果により、係員が各チームのスタート位置を指示する。
- ・ 予めチームメート1名が川底に当たらない場所で艇を支えておき、第1漕者は川原に設置したスタートラインから号砲とともに進み、カヌー艇に乗り込みスタートする。

4 中 継 方 法

- ・ バトンゾーン(赤コーン2個で表示)内で次漕者にカヌー艇、パドル、ライフジャケット、ヘルメットを引き継ぐ。
- ・ 引き継ぐ場所は、艇が川底に当たらない場所とし、引き継ぎを行うのは、前漕者と次漕者のみとする。

5 決 勝 の 位 置

- ・ オレンジ色の旗2個により設定してあるゴールの中を通過すること。
 - ・ カヌー艇の最先端(1部)が通過したらゴールとする。
- ※乗艇しての通過を原則とするが、脱艇した場合は漕者が艇と共に通過したときにゴールとする。

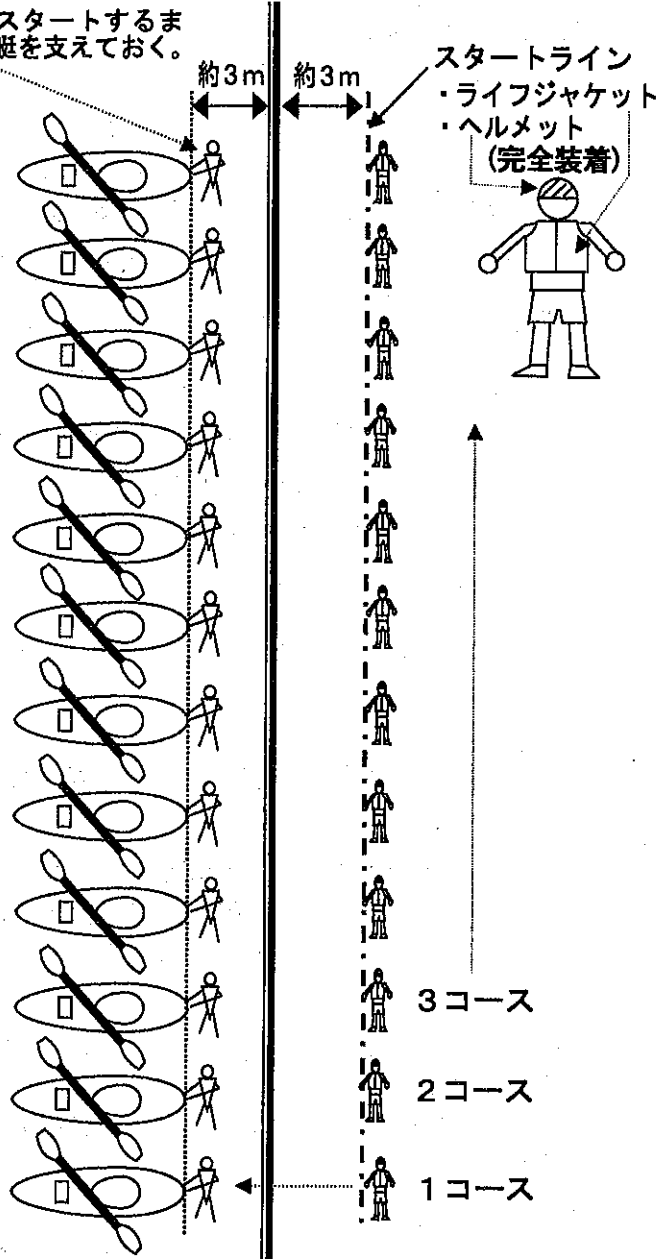
6 そ の 他

- ・ 伴漕は禁止とする。
- ・ 第4漕者が11時45分までに5区中継地点に到着しない場合、第5漕者(アンカー)は別艇で繰り上げ発艇とする。
- ・ 途中で転覆及び脱艇した者も再乗艇することができる。
- ・ 鮎漁等をしている場合は、十分注意し迂回すること。
- ・ 浅瀬では、カヌー艇保護のため降りて押すこと。
- ・ カヌー艇が壊れたときは失格とするが、それ以降の漕者は別艇を使ってツーリングできる。
(※ 次の区間の最後尾から再出発)
- ・ 裸足では危険なため、必ず履き物を履くこと。

会場配置図・発艇方法

第1漕者が艇に乗り込みスタートするまで、各チームの補助員1名が艇を支えておく。

上流



※スタート(出漕)の方法；①スタートの合図(号砲)でカヌー艇まで走る。
②艇に乗り込み、下流に下る。

下流

